



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,581	34.6	421	—	394	—	346	—
23年3月期第1四半期	4,887	41.9	19	—	△143	—	△147	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 279百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △56百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	16.55	—
23年3月期第1四半期	△7.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	37,480	20,346	53.9	964.71
23年3月期	36,709	20,130	54.5	954.28

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,211百万円 23年3月期 19,992百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	9.8	500	42.9	100	—	80	—	3.82
通期	27,000	3.7	700	△15.0	350	△14.0	280	△57.1	13.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名)  
、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	22,272,000 株	23年3月期	22,272,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,321,534 株	23年3月期	1,321,534 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	20,950,466 株	23年3月期1Q	20,950,563 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、国内の復調が期待された矢先の平成23年3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害で企業活動が低迷し、また電力供給制限等により、景気回復は先行きが不透明なまま推移いたしました。

当社グループの属する射出成形機業界におきましては、北米および中国をはじめとした東アジアを中心に海外需要が比較的順調に回復してまいりました。一方、国内につきましては東日本大震災の影響から企業の設備投資意欲は依然として低い水準で推移しました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、主力である射出成形機売上高が米国およびアジア市場を中心に回復したことにより売上高合計は65億8千1百万円（前年同四半期比34.6%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が48億5千5百万円（前年同四半期比49.6%増）と増加したことに伴い、周辺機器の売上高が4億8千5百万円（同21.1%増）、部品の売上高が9億8千7百万円（同3.6%増）と増加いたしました。一方、金型等の売上高は、中古機販売が減少したことから2億5千2百万円（同12.2%減）となりました。利益面につきましては、射出成形機や周辺機器の売上高が増加したことから、営業利益4億2千1百万円（前年同四半期実績は営業利益1千9百万円）となりました。また、円高による為替差損6千7百万円を計上しましたが、経常利益は3億9千4百万円（前年同四半期実績は経常損失1億4千3百万円）となり、これらの結果、四半期純利益は3億4千6百万円（前年同四半期実績は四半期純損失1億4千7百万円）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ①日本

医療・容器関連の需要が伸長したこと、自動車関連、OA・通信関連部品で持ち直しが見られたことから売上高（外部売上高）は38億1百万円（前年同四半期比34.0%増）、また営業利益は2億1千4百万円（前年同四半期実績は営業利益1千9百万円）となりました。

## ②アメリカ地域

自動車関連等を中心に需要が堅調であったことから売上高（外部売上高）は10億6千1百万円（前年同四半期比17.4%増）、また営業利益は1億5百万円（前年同四半期実績は営業利益4千万円）となりました。

## ③アジア地域

中国をはじめとする東アジア地域でOA・通信関連が、また東南アジア地域では、タイ、ベトナムを中心に自動車関連の需要が好調だったことから売上高（外部売上高）は、17億1千7百万円（前年同四半期比49.9%増）、また営業利益は6千万円（前年同四半期時実績は営業損失5百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ7億7千1百万円増加し、374億8千万円となりました。主たる増加要因は、売上高増加に伴う受取手形及び売掛金の増加7億6千9百万円および生産量増加に伴う商品及び製品の増加6億3千3百万円であり、主たる減少要因は、仕掛品の減少6千1百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ5億5千5百万円増加し、171億3千4百万円となりました。主たる増加要因は生産量増加に伴う支払手形及び買掛金の増加6億1百万円であり、主たる減少要因は長期借入金の減少4千4百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億1千6百万円増加し、203億4千6百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加2億8千3百万円であり、主たる減少要因は為替換算調整勘定の減少5千5百万円であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表しました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社グループといたしましては、東日本大震災の影響から日本経済の回復の遅れが懸念されるなど不透明な要因はありますが、黒字体質の定着を図るため、国内外の拠点における生産、販売体制を強化し、コストダウンおよび品質の向上等を推し進め収益性を重視した経営を行ってまいります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,351	5,337
受取手形及び売掛金	9,162	9,931
商品及び製品	4,551	5,184
仕掛品	1,412	1,351
原材料及び貯蔵品	3,013	3,029
その他	3,198	2,795
貸倒引当金	△200	△221
流動資産合計	26,489	27,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,887	2,830
機械装置及び運搬具(純額)	415	388
土地	4,341	4,338
その他	944	962
有形固定資産合計	8,589	8,519
無形固定資産	828	756
投資その他の資産		
投資有価証券	578	561
その他	264	270
貸倒引当金	△40	△35
投資その他の資産合計	802	796
固定資産合計	10,220	10,072
資産合計	36,709	37,480
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,184	8,785
短期借入金	2,061	2,049
未払法人税等	94	51
引当金	275	309
その他	1,581	1,593
流動負債合計	12,197	12,789
固定負債		
長期借入金	495	451
退職給付引当金	2,550	2,601
引当金	174	3
その他	1,161	1,288
固定負債合計	4,381	4,344
負債合計	16,579	17,134

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	10,478	10,762
自己株式	△824	△824
株主資本合計	20,505	20,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	60
為替換算調整勘定	△582	△638
その他の包括利益累計額合計	△512	△578
少数株主持分	137	135
純資産合計	20,130	20,346
負債純資産合計	36,709	37,480

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,887	6,581
売上原価	3,537	4,787
売上総利益	1,350	1,793
販売費及び一般管理費	1,330	1,372
営業利益	19	421
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	6	6
その他	43	48
営業外収益合計	56	60
営業外費用		
支払利息	28	20
為替差損	189	67
その他	2	0
営業外費用合計	219	87
経常利益又は経常損失(△)	△143	394
特別利益		
貸倒引当金戻入額	29	—
特別利益合計	29	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△113	394
法人税等	28	43
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△141	351
少数株主利益	5	4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△147	346



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△141	351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△9
為替換算調整勘定	71	△62
その他の包括利益合計	85	△72
四半期包括利益	△56	279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63	281
少数株主に係る四半期包括利益	7	△2

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## (5) セグメント情報

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	2,837	904	1,145	4,887
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,377	2	160	2,540
計	5,215	907	1,305	7,428
セグメント利益又は損失(△)	19	40	△5	54

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	54
セグメント間取引消去	△34
四半期連結損益計算書の営業利益	19

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	3,801	1,061	1,717	6,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,516	1	470	2,989
計	6,318	1,063	2,188	9,570
セグメント利益	214	105	60	380

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	380
セグメント間取引消去	41
四半期連結損益計算書の営業利益	421

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。